

表紙画像について…… 盛丘 由樹年

「川崎・日本民家園」 2019年10月19日撮影

日本民家園は、川崎市の生田緑地の一角にある。

かやぶき屋根の古い民家などを多く集めた、有料の野外展示施設だ。そんな古民家は、いまだき日本各地で失われつつあるから、ここにまとめて保存しているのはよいことだろう。なだらかな山（枅形山）の斜面にあるから、入園者は坂道を歩いて、見て回ることになる。民家の中には、内部を開放し、客らが座敷などにも上がれるところもあるから、ゆっくりできる。私は、そんな古民家にいると、子供のころ長野県東御市とうのみにあった母の実家に行ったことを思い出したりする。最寄り駅の小田急・向ヶ丘遊園駅より南西に約1キロのところにある。生田緑地には、岡本太郎美術館や、向ヶ丘遊園の跡地に「ばら苑」などがあるから、ついでに寄ってみるのもいいかもしれない。

## 「みなせ」文芸の会要項

### 1 会員制

入会の資格等は、特にありません。執筆掲載希望の方、および購読希望の方であれば、どなたでもいつでも入退会できます。

### 2 年間会費

入会時と年初に千円を事務局に納入願います。（懇談会の席で、直接納入でも可）

### 3 掲載負担金（二頁、原稿約2.5枚につき）

電子文書 400～500円（発行時にかかった費用により確定）

手書き原稿も可能ですが、電子文書の±100円高となります。

### 4 掲載内容

小説、評論、随筆、詩歌など文芸作品に限ります。

### 5 年4回発行（季刊）

発行の数週間後に、合評・懇談会を主に神奈川県内で開催します。

### 6 問い合わせは事務局まで、奥付参照。

## 編集後記

みなせの新しい会員として、数名の方が執筆陣に加わっていることにお気づきと思いますが、彼らは「新人」ではなく、以前より書いていた、実績のある方たちであり、新鮮味はないにしても、文芸の正統的な執筆者と言えるでしょう(T.O)

「お知らせ」

- ・新会員を募集しています。お問い合わせは事務局へ。
  - ・ホームページについては、以下のサイト、  
<http://minasebungei.web.fc2.com>  
を訪問してください。
- ホームページの検索は『みなせ文芸2』で可能です。第47号からのバックナンバーをこちらで読めるようにしています。

「会員へ」 本号の合評・懇談会は8月下旬を予定しています。詳細は別紙・会合の案内を参照してください。また、今後に掲載しようとする原稿は、以下に示します締切日までにご用意下さい。

「次号の予定」 原稿締切日 発行予定日

88号 20年9月25日 20年11月1日

## みなせ 第87号

発行日 2020年8月1日発行

発行者 みなせ文芸の会

<http://minasebungei.web.fc2.com/minase.html>

編集／事務局 岡森 利幸

〒257-0013 秦野市南が丘5-3-16

Tel/Fax 0463-83-0279

e-mail [t-okamori@lala.to](mailto:t-okamori@lala.to)

製本 社会福祉法人神奈川県厚生協会 貴峯荘

〒254-0064 平塚市達上ヶ丘1-9